平成26年度発達障害に関する教員の専門性向上事業

吉名小学校の取組

竹原市立吉名小学校

<学校概要>

平成27年１月７日現在

◆在籍児童数　１２０名
（通常の学級6学級，特別支援学級2学級）

◆学校が支援を要すると判断した
通常の学級の児童数7名
（個別の指導計画を作成済）

<校内体制>

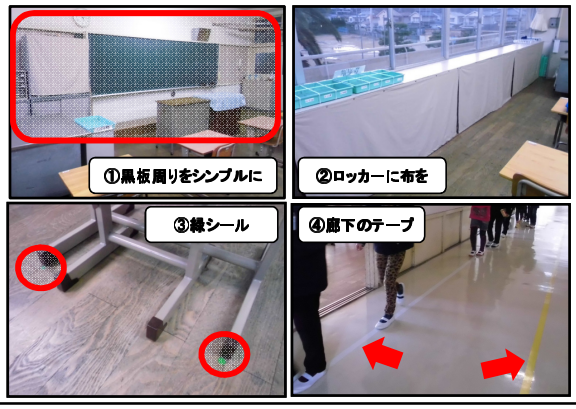
平成２７年１月７日現在

◆特別支援教育コーディネーター１名指名

◆月１回，校内委員会の実施
→全体で行う

◆巡回相談　小中合同で年３回実施
行動観察後，
→個別指導
全体指導

１　学校全体の取組

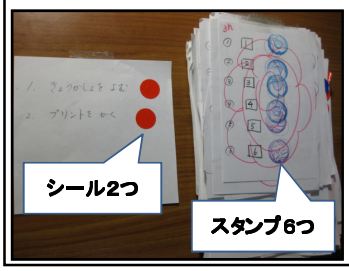


２　授業実践報告（概要）

【授業概要】
◆国語科　第3学年
「お気に入りの民話をしょうかいしよう『木かげにごろり』」
◆人物の状況の変化を木かげの伸びと関連付けてとらえることができる。
【学級全体の状況】
◆ 物語文を読むことが好きな児童は多いが，人物の心情の変化を読み取ることが苦手な児童もいる。
【個の状況】
◆児童A･･･集中できる時間が短い。見通しがもてないと離席する。
◆児童B･･･読むことや書くこと，理解に時間がかかる。

２　授業実践報告
（個への支援）

①学習の見通し



45分間の流れを
児童机左上に提示

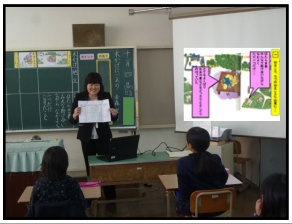
〇見通し
〇動き
〇達成感

２　授業実践報告
（個への支援）

②ICTを活用した導入の工夫

絵や写真を画像で提示

〇集中　〇既習内容の確認



２　授業実践報告
（個への支援）

③授業前半に指名

既習内容について発表

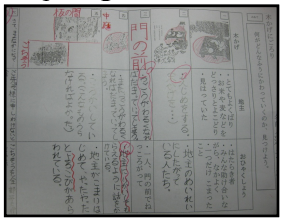
〇動き
〇充実感

２　授業実践報告
（学級全体への支援）

④ワークシートの工夫

黒板とワークシートが同じ

〇内容理解につながる



２　授業実践報告
（学級全体への支援）

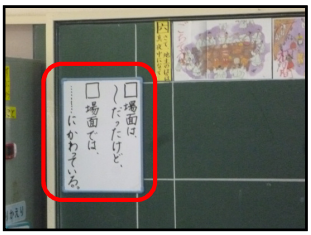
④ワークシートの工夫

B児のワークシート

〇キーワード

２　授業実践報告
（学級全体への支援）

⑤話型の活用



話し方のモデルを用意

〇めあてに
　つながる話型

３　成果と課題

【成果】

〇授業に集中

〇本時のめあてを達成

・導入でのICT活用　・ワークシートの工夫

・話型の活用

【課題】

▲きめ細やかな個別の支援

・見通しのもたせ方